

♪平成25年2月～4月のできごと

ソーリダーの
毎日 ムウウ (ムオイムオイ)

平成25年 5月 第4号

スオスダイ チュナム トマイ！（あけましておめでとうございます！）前月号に引き続き、新年のあいさつでおたよりを始めます。なぜかというところ…？カンボジアのお正月は4月だからです！乾季真っ盛りの暑い暑いカンボジアより、今回はカンボジアのお正月と、配属先外での私の活動についてお伝えします。



カンボジアのお正月

なんと、カンボジアにはお正月が3回あります！

- ① チュナムトマイ サコール（1月1日）ごく一般的な年明け。日本もこのお正月を祝いますね。
- ② チュナムトマイ チャン（2月中旬）中華正月と呼ばれる。中華系の人にとってのお正月。
- ③ チュナムトマイ クマエ（4月中旬）クメール正月と呼ばれる。カンボジア人にとってのお正月。

※「チュナム」は「年」、「トマイ」は「新しい」。「チュナムトマイ」とはクメール語で「新年」という意味。

一部の人だけが盛り上がる①や②と違って、③のチュナムトマイクマエ（クメール正月）はカンボジアの国民的なお正月。4月がお正月なんて不思議な気もしますが、佛教暦での新年だそうです。

クメール正月では、4月に天界から女神様が降りてきて、新しい年がスタートするそうです。その日にちや時間は毎年違っており、今年は4月14日の午前2時頃に女神様が降りてこられ、新しい年が幕をあけました…カンボジアのお正月の様子を紹介します。



養成校で行われたお祈り

大家さんのお正月飾り



カンボジアのお寺

学生たちとお祈りをしたり、大家さんと一緒にお寺に行ったりしてお正月を過ごしました！

配属先外での活動



私の配属先はクラチェ州小学校教員養成校なので、基本的には毎日、養成校で学生たちに授業をしているのですが、時々、養成校の外でも活動しています。と言うのも、私が教えた学生たちが赴任するのは、クラチェの中でも、中心部からかなり離れた村の小学校であることが多いです。いつも養成校で学生たちに教えているのでは、カンボジアの教育の実態がつかめません。そんなわけで、私は時間がある時には、小学校で子どもたちに体育や音楽を教えたり、教育実習の期間には、実習校を訪問して学生や子どもたち・学校の様子を観察したりしています。



「アラピヤ」という曲を教えています♪

鍵盤ハーモニカ教室

養成校に少し鍵盤ハーモニカが余っていたので、近くの小学校で教えています。先生方に教え方を知ってもらいたいので、必ず一人で教えるのではなく、その学校の先生と一緒に教えるようにしています。最初は私が主になって教えていましたが、今は現地の先生に主になってもらい、教室を進めています！

出前体育授業

普段は体育の授業を行っていない遠い村の小学校で、現地の先生と共に体育の授業を行いました。百人を超える子どもたち、石ころだらけでデコボコの狭い運動場、あるのは空気が抜けたボールだけ。このような環境も村では当たり前です。こんな状況でも楽しめる体育の授業って一体？！…それは先生の工夫次第ですね！



2人組でボールを挟んで走るルールをしました♪

肩を寄せ合って学ぶ子どもたちです♪



教育実習の実態把握

2年生の学生が3つの小学校に分かれて行った教育実習。すべての学校を訪問しました。電気がない、教具がない、教室・先生が足りない。ないものを数えたらきりがありませんが、先生方・学生たちは一生懸命教え、子どもたちは目を輝かせて学んでいました。でも、家の手伝いが忙しく、学校に通えない子もまだまだいるそうです。

一步外に出てみると、養成校だけで活動していたのでは分からなかった実態がたくさん見えてきます。小学校の現場、先生方の生の声から得たことを養成校での指導に生かしていきたいです。